

あなたのご意見をお聞かせください！

千曲市にお住まいの皆様へ

【市民満足度調査】にご協力をお願いします！

皆様には、日頃より市政運営にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、【市民満足度調査】は、「千曲市総合計画」に掲げた32項目の達成方針について、市民の皆様が「どの項目を重要と考え、どの項目に満足しているのか」をお聞きし、今後の市政運営に反映させるための大変重要な調査です。

調査にあたりましては、千曲市にお住まいの18歳以上の方を対象に2,000人を無作為抽出し、あなたにご協力をお願いすることになりました。封筒の宛名の方が調査対象者ですので、必ずご本人がご記入くださいますようお願い致します。

ただし、ご本人が記入できない場合は、ご家族の方などがご本人のお考えをご記入いただいても結構です。

調査は無記名で、回答内容はすべて統計的に処理するため、あなたご自身にご迷惑をおかけすることはございません。大変お忙しいところ恐縮ですがご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成25年9月（企第45号）

千曲市長 岡田 昭雄

【調査票の返送】

別紙の「調査票」に回答をご記入いただき、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、9月30日（月曜日）までにご投函くださいますようお願い申し上げます。

【お問い合わせ】

調査内容などについてご質問がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

千曲市役所企画政策部企画課 政策推進係 鎌田
TEL 026-273-1111（内線 5315） FAX 026-273-8787
E-mail： kikaku@city.chikuma.nagano.jp

【参考資料】平成24年度行政評価結果(平成23年度までの達成状況)

達成率A/B(＼の場合B/A)

No.	達成方針	担当課	指標名 (★は「総合計画」の成果指標)	目指す方向	実績値(A:直近の実績)				目標値 H28(B)	達成率 A/B	達成 状況
					基準値(年度)	H20	H21	H23			
1	1 地域福祉	福祉課	★福祉ボランティアのグループ数	上昇☑	199団体(H22)	105 団体	149 団体	216 団体	211 団体	102.4%	◎
			★福祉ボランティアの人数	上昇☑	2,692人(H22)	2,195 人	2,800 人	3,005 人	2,810 人	106.9%	◎
			民生児童委員の相談件数	上昇☑	19,884件(H22)		22,742 件	19,420 件	21,000 件	92.5%	○
2	2 健康づくり	健康推進課	★特定健康診査受診率	上昇☑	33.0%(H22)	20.6%	26.9%	35.7%	65.0%	54.9%	○
			★特定保健指導	上昇☑	52.2%(H22)	42.7%	51.5%	64.2%	60.0%	107.0%	◎
			★糖尿病が強く疑われる人・可能性が否定できない人の割合	改善☒	29.35%(H22)	-	-	31.3%	20.0%	63.9%	○
			★各種予防接種の接種率	上昇☑	89.7%(H22)	64.8%	62.0%	91.7%	95.0%	96.5%	○
			女性特有のがん検診受診率(子宮頸がん検診)	上昇☑	36.2%(H22)		24.4%	33.0%	50.0%	66.0%	○
			女性特有のがん検診受診率(乳がん検診)	上昇☒	33.0%(H22)		25.2%	31.4%	50.0%	62.8%	○
			糖尿病等を原因とした、新規人工透析者数(国保継続加入者)	維持☒	0人(H22)		0 人	2 人	0 人	0.0%	▲
・平成24年3月現在の国保加入者で人工透析を受けている人38名 (予防可能な糖尿病等が原因 17名) ・平成23年度国保加入者で人工透析新規導入者は6名(糖尿病が原因 3名 うち国保継続加入者2人)											
3	2 健康づくり	企画課	長野県から白鳥園施設及び敷地を購入した。購入にあたっては市有地との交換や、合併特例債の活用により負担の軽減を図った。								
4	3 保健・医療	健康推進課	★夜間初期救急医療の状況	上昇 ↑	3か所(H22)	-	-	3か所	4か所	75.0%	▲
			★医療施設の状況	維持☒	56か所(H22)	53か所	53か所	56か所	現状維持	100.0%	◎
・夜間初期救急医療機関として、厚生連篠ノ井総合病院の他に新たに長野松代総合病院を加え、夜間救急医師派遣事業を実施。更に、千曲中央病院、厚生連長野松代総合病院、厚生連篠ノ井総合病院の診療に対し、夜間初期救急診療業務の確保として助成を継続した。											
5	4 高齢者福祉	高齢福祉課	★介護予防事業に参加した人の高齢者人口に対する割合	上昇☑	14.7%(H22)	7.3%	7.6%	18.1%	15.7%	115.3%	◎
			★高齢者が生きがいを持って暮らせる環境について「まあ満足」以上と感じている市民の割合	上昇☑	31.9%(H22)	29.3%	30.2%	34.4%	60.0%	57.3%	▲
			独居老人の安否確認(加入者:食の自立115人、安心コール事業28人 独居老人1,760人)	維持☒	143人(H22)	120人	141人	154人	150人	102.7%	◎
・食の自立支援事業は128人利用しており、安否確認と併せて実施し、高齢者に喜ばれている。											

【参考資料】平成24年度行政評価結果(平成23年度までの達成状況)

達成率A/B(＼の場合B/A)

No.	達成方針	担当課	指標名 (★は「総合計画」の成果指標)	目指す方向	実績値(A:直近の実績)				目標値 H28(B)	達成率 A/B	達成 状況
					基準値(年度)	H20	H21	H23			
6	5 障害者福祉	福祉課	★障害者の自立をみんなで支えるしくみについて「まあ満足」以上と感じている市民の割合	上昇☑	29.5%(H22)	26.4%	26.8%	29.0%	50.0%	58.0%	▲
			★ふれあい広場への参加者数	上昇☑	4,000人(H22)	6,250人		12,000人	6,000人	200.0%	◎
			★自立のための実習、訓練への参加者数	上昇☑	124人(H22)	118人	104人	122人	130人	93.8%	○
			★障害者の雇用率	上昇☑	1.82%(H22)	1.65%	1.82%	1.82%	1.93%	94.3%	▲
			登録手話通訳奉仕員数・要約筆記奉仕員数	上昇☑	15人(H22)		15人	15人	20人	75.0%	▲
			千曲・坂城障害者(児)相談支援室相談件数	維持➡	3,969人(H22)		1,502件	3,797件	3,000件	126.6%	◎
			<p>・ふれあい広場は参加者12,000人に達し、毎年障害者並びに障害福祉関係事業所等の関係者と健常者(一般参加者)の活発な交流が図られた。 ・通所系サービス利用者数は年により変動があるものの、概ね緩やかに増加しており、障害者の自立に向けた訓練は順調に提供されている。 ・障害者雇用率は、全国平均(1.65%)を上回っている。</p>								
7	5 障害者福祉	健康推進課	地域活動支援センター(ピュアハートちくま)の平均通所者数	上昇☑	4.8人(H22)		5.6人	3.4人	7.0人	48.6%	▲
			精神障害者通所授産施設(チューリップの家)の平均通所者数	上昇☑	12.9人(H22)		16.0人	11.2人	20.0人	56.0%	▲
			<p>・自殺予防の啓発、うつ病の理解を目的に、「心の健康講座」を開催したところ、延べ255名の参加があった。 ・関係課間のネットワークの構築及び自殺予防の啓発活動を推進するために、関係課長及び係長による自殺予防対策推進会議を設置した。</p>								
8	8歴史・文化財	文化財センター	★歴史・文化的遺産の整備・継承について「まあ満足」以上と感じている市民の割合	上昇☑	55.3%(H22)	56.2%	56.7%	53.2%	60.0%	88.7%	○
			<p>姨捨に関する文学を修正した『続姨捨山の文学』を出版し、広く姨捨を紹介した。</p>								
9	9自然との共生	環境課	★貴重・希少動植物の保護など、自然との共生について「まあ満足」以上と感じている市民の割合	上昇☑	52.5%(H23)	46.5%	47.6%	52.5%	60.0%	87.5%	○
			★動植物に配慮した河川の整備箇所数	上昇☑	14か所(H22)	13か所	14か所	14か所	18か所	77.8%	○
			★年間の希少な動植物の保護活動回数	上昇☑	7回(H22)	6回	6回	3回	8回	37.5%	○
			★年間の外来動植物等の駆除回数	上昇☑	5回(H21)	9回	5回	2回	16回	12.5%	▲
			野鳥、昆虫、植物等の自然観察会の開催回数	維持➡	9回(H22)	11回	11回	9回	12回	75.0%	○
			<p>22年度に完成したレッドデータブックに載せた希少種の増減や遷移等の変化を確認していくために、23年度から希少種モニタリング調査を始めました。今後は10年後のレッドデータブックの見直しを考慮して、10年間継続して追跡調査をおこなう予定です。 千曲市合併以来、小学5年生を対象とした「身近な生き物調査」を継続しています。20種の動植物や昆虫を選定し、夏休みに市内で見かけた日時と場所を記録して報告してもらっており、23年度の調査には5年生473名の参加を得ており、身近な生き物に目を向けることで千曲市の環境を考える体験をしていただくよい機会となっています。</p>								

【参考資料】平成24年度行政評価結果(平成23年度までの達成状況)

達成率A/B(＼の場合B/A)

No.	達成方針	担当課	指標名 (★は「総合計画」の成果指標)	目指す方向	実績値(A:直近の実績)				目標値 H28(B)	達成率 A/B	達成 状況
					基準値(年度)	H20	H21	H23			
10	10景観形成	文化財センター	★自然や文化を感じる景観の形成について「まあ満足」以上と感じている市民の割合	上昇☑	43.1%(H22)	44.0%	42.5%	41.5%	60.0%	69.2%	○
11	12伝統文化	文化財センター	★伝統行事の継承について「まあ満足」以上と感じている市民の割合	上昇☑	46.2%(H22)	40.1%	40.7%	47.8%	60.0%	79.7%	○
			★神楽保存会(継承)数	維持☑	37団体(H22)	31団体	31団体	37団体	現状維持	100.0%	◎
			・雨宮の神事芸能については、震災により事業が中止となった。H25～H27年度に調査が実施できるよう準備を行う。 ・H22年度に市内の神楽について調査を行った。								
12	13公園・緑地	都市計画課	★市民一人当たりの都市公園(公園・緑地)面積	上昇☑	10.48㎡(H22)	10.22㎡	10.36㎡	11.10㎡	11.50㎡	96.5%	○
			遊具の破損等による事故件数	維持☑	0件(H22)			0件	0件	100.0%	◎
			・三本木公園はH24.3.31に供用開始となりました。 ・水辺の学校整備工事が完了し、都市公園(八幡親水公園に含む)となります。								
13	13公園・緑地	生涯学習文化課	委員会を開催し、平成23年5月開校式を開催した。3月には野鳥観察会を開催し、20名の親子が参加。								
14	14上下水道	建設課	★上下水道の整備について「まあ満足」以上と感じている市民の割合	上昇☑	61.8%(H22)	59.0%	62.3%	65.9%	80.0%	82.4%	○
			上水道の給水世帯数(県水・市水合計)	上昇☑	21,111世帯(H22)		21,005世帯	21,346世帯	22,000世帯	97.0%	○
			水道料金の徴収率(現年)	上昇☑	98.33%(H22)	98.32%	97.82%	98.29%	98.80%	99.5%	○
15	15ごみ処理	廃棄物対策課	★一人一日当りのごみの排出量	改善☑	787g(H22)	834g	819g	802g	768g	95.8%	○
			★ごみのリサイクル率	上昇☑	26.8%(H22)	25.2%	24.3%	25.0%	30.0%	83.3%	▲
16	17安全・安心	建設課	★消防・防災体制の整備、交通安全・防犯体制の充実について「まあ満足」以上と感じている市民の割合	上昇☑	52.6%(H22)	48.2%	50.4%	51.3%	70.0%	73.3%	▲
			★木造住宅耐震化率	上昇☑	65.0%(H20)	65.0%	65.0%	65.0%	90.0%	72.2%	▲
			床下浸水軒数	改善☑	0軒(H22)		0軒	0軒	0軒	100.0%	◎
			緊急経済対策住宅リフォーム支援事業の予算額に対する利用額の割合	上昇☑	-		-	61.5%	100.0%	61.5%	▲

【参考資料】 平成24年度行政評価結果(平成23年度までの達成状況)

達成率A/B(＼の場合B/A)

No.	達成方針	担当課	指標名 (★は「総合計画」の成果指標)	目指す方向	実績値(A:直近の実績)				目標値 H28(B)	達成率 A/B	達成 状況
					基準値(年度)	H20	H21	H23			
17	19子育て	健康推進課	★乳幼児健診受診率	上昇☑	93.5%(H22)	-	-	93.9%	95.0%	98.8%	○
			妊婦健康診査受診票一人当たり平均利用枚数 (受診利用総数÷利用対象者数) (一人当たり交付枚数 H20:5枚、H21:14枚、H22:23枚)	上昇☑	20.9枚(H22)		11.7枚	19.7枚	21.0枚	93.8%	○
			福祉医療対象者数(受給者証交付者数)(年平均数値)	上昇☑	8,835人(H22)		8,300人	11,992人	8,600人	139.4%	◎
			・不妊治療については、平成21年度22件(出生11人)、平成22年度33件(出生10人)、平成23年度34件(出生10人)と増加している。								
18	19子育て	子育て支援課	★子育て支援センターの年間利用者数	上昇☑	37,505人(H22)	36,757人	32,951人	39,374人	39,400人	99.9%	○
			★ファミリーサポートセンターの年間利用者数	上昇☑	1,092人(H22)	984人	695人	1,125人	1,150人	97.8%	○
			★家庭児童相談の年間件数	維持☑	1,817件(H22)	1,577件	1,760件	1,434件	1,850件	77.5%	○
			★長時間保育・一時保育・日曜保育の年間利用者数	上昇☑	7,192人(H22)	7,076人	7,414人	8,864人	7,540人	117.6%	◎
			子育てへの不安を抱える子育て家庭への育児支援や育児相談など、子育て支援センターを中心に取り組んでいるが、同じ仲間との交流や情報交換の場として、利用者からは好評を得ている。また、家庭における児童養育のための相談、指導など支援に取り組んでいる。								
19	20教育	教育総務課	★小中学校の教育環境整備や取り組みについて「まあ満足」以上と感じている市民の割合	上昇☑	41.1%(H22)	34.4%	35.1%	39.2%	60.0%	65.3%	○
			不登校児童の減少を目指す(小学校の在籍比率)	改善☑	0.47%(H22)		0.67%	0.47%	0.35%	74.5%	○
			不登校生徒の減少を目指す(中学校の在籍比率)	改善☑	2.14%(H22)		2.12%	2.14%	3.00%	140.2%	◎
			特別支援教育介助員等配置人数	上昇☑	28人(H22)		23人	28人	28人	100.0%	◎
			教育相談(電話、訪問、夜間)件数	上昇☑	249件(H22)		141件	249件	249件	100.0%	◎
			小中学校耐震化率	上昇☑	74.0%(H22)		62.0%	74.0%	82.0%	90.2%	○
20	20教育	第1学校給食センター	★食材の地場産物使用度	上昇☑	49.0%(H22)	25.8%	31.6%	28.9%	55.0%	52.5%	○
			食中毒事故件数・労災事故件数	改善☑	1件(H22)	2件	0件	0件	0件	100.0%	◎
			1日当たりの残菜量	改善☑	49kg(H22)	59kg	59kg	22kg	50kg	227.3%	◎
			アレルギー対応食事故件数	維持☑	0件(H22)	0件	0件	0件	0件	100.0%	◎
			<ul style="list-style-type: none"> ・調理員の衛生管理、健康管理を徹底し、食中毒の防止、安全安心な給食の提供に努めた。(職員の保菌検査(月2回)、食品の細菌検査(月1回)、ノロウイルス検査・調理室・器具の消毒) ・栄養士を中心に食育指導に努めた。(給食指導・栄養指導・学校訪問・食育便りの配布等) ・アレルギー専門栄養士による対応食の提供に努めた。(平成23年度対象者 43名) 								

【参考資料】平成24年度行政評価結果(平成23年度までの達成状況)

達成率A/B(＼の場合B/A)

No.	達成方針	担当課	指標名 (★は「総合計画」の成果指標)	目指す方向	実績値(A:直近の実績)				目標値 H28(B)	達成率 A/B	達成 状況
					基準値(年度)	H20	H21	H23			
21	20教育	第2学校給食センター	★食材の地場産物使用度	上昇☑	49.0%(H22)	45.0%	55.6%	55.8%	55.0%	101.5%	◎
			食中毒事故件数・労災事故件数	維持☑	0件(H22)	0件	0件	0件	0件	100.0%	◎
			1日当たりの残菜量	改善☑	18kg(H22)	26kg	22kg	11kg	20kg	181.8%	◎
			アレルギー対応食事故件数	維持☑	0件(H22)	0件	0件	0件	0件	100.0%	◎
・調理員の衛生管理、健康管理を徹底し、食中毒の防止、安全安心な給食の提供に努めた。 (職員の保菌検査(月2回)・食品の細菌検査(月1回)・調理室の消毒) ・栄養士を中心に食育指導に努めた。(給食指導・栄養指導・学校訪問・食育便りの配布等) ・アレルギー専門栄養士による対応食の提供に努めた。(平成23年度対象者30名)											
22	21生涯学 習・スポー ツ・文化芸術	生涯学習文化課	★生涯学習やスポーツ・文化芸術の機会の充実について「まあ満足」以上と感じている市民の割合	上昇☑	46.8%(H22)	44.9%	44.0%	44.4%	60.0%	74.0%	○
			貸出冊数	上昇☑	344,519冊(H22)		357,765冊	353,452冊	360,000冊	98.2%	○
			登録者数	上昇☑	27,991人(H22)		27,060人	29,135人	30,000人	97.1%	○
			読書会・講座・イベント開催数	維持☑	44回(H22)		39回	50回	50回	100.0%	◎
23	21生涯学 習・スポー ツ・文化芸術	スポーツ振興課	★スポーツ活動を週に一回以上行っている成人の割合	上昇↗	44.0%(H22)	44.0%	44.0%	44.0%	50.0%	88.0%	○
			★市民一人あたりのスポーツ施設利用回数	上昇↗	5.5回(H22)	6.0回	5.0回	6.0回	6.6回	90.9%	○
			チャレンジスポーツ教室、ニュースポーツ・軽スポーツの出前講座開催数	上昇☑	24回(H22)		24回	20回	27回	74.1%	○
			総合型地域スポーツクラブ(アプリコットスポーツクラブ・はつらつ千曲クラブ)の設立により、競技性にこだわらず、仲間づくりや自らの健康維持といったレクリエーションスポーツに力点をおく活動が活発になり、今まででスポーツすることから遠ざかっていた退職者や中高年層の取り込みが図られることから、市民のスポーツ実施率拡大に大きく寄与している。								
24	24都市基盤	新幹線対策室	新駅誘致運動市民協議会への新規団体加入	上昇☑	13団体(H22)		13団体	13団体	20団体	65.0%	○
			・新幹線新駅設置に伴う時間・距離等調査、観光地への経路・費用等の調査を行った。 ・総合計画後期基本計画策定のための地区懇談会に併せて新駅の必要性、効果等について説明した。								

【参考資料】平成24年度行政評価結果(平成23年度までの達成状況)

達成率A/B(＼の場合B/A)

No.	達成方針	担当課	指標名 (★は「総合計画」の成果指標)	目指す方向	実績値(A:直近の実績)				目標値 H28(B)	達成率 A/B	達成 状況
					基準値(年度)	H20	H21	H23			
25	24都市基盤	生活安全課	★道路網整備や公共交通の利便性向上について「まあ満足」以上と感じている市民の割合	上昇☑	32.2%(H22)	27.6%	29.6%	24.3%	60.0%	40.5%	▲
			★循環バスの年間利用者数	上昇☑	138,411人(H22)	164,723人	145,310人	143,311人	148,000人	96.8%	○
			病院送迎乗合タクシー利用者数	上昇☑	366人(H22)		228人	301人	480人	62.7%	○
			・循環バス及び病院送迎乗合タクシー事業については、アンケート調査を基に、増便、鉄道との連絡強化等利用増を図った。 ・長野電鉄活性化事業については、長野市・須坂市・千曲市の各沿線市ごとに地元区長、学校、住民代表等で構成する地区部会においてワーキンググループを2回開催し、路線、停留所の位置、ダイヤなど十分な議論を行った。 ・H22年度の地域公共交通活性化事業については、利用促進に資する事業、バス停環境整備、タクシーの乗務員への接客マナー及び観光マニュアル講習会等を実施し受講した乗務員(8社102名)に対し認定証を授与した。								
26	24都市基盤	建設課	★国道18号バイパスと千曲線の整備率	上昇☑	48.5%(H22)	28.0%	30.2%	49.7%	55.0%	90.4%	○
27	24都市基盤	都市計画課	都市計画道路の整備率	上昇☑	39.9%(H22)		39.3%	40.5%	43.5%	93.1%	○
			・都市計画道路(旧国道線)について、県営街路事業及び市街路事業による道路改良工事が施工されています。 ・都市計画道路の見直し案(7路線の廃止と6路線の変更)の市内地区別説明会及び関係機関との協議を行いました。								
28	25産業連携	産業振興課	★「信州千曲ブランド」認定業者数	上昇☑	29業者(H22)		-	32業者	50業者	64.0%	○
			★「信州千曲ブランド」認定商品数	上昇☑	108品目(H22)		80品目	120品目	200品目	60.0%	○
			各種イベント県外出展延べ日数	上昇☑	1日(H22)			6日	20日	30.0%	○
			・信州千曲ブランドフェアを初めて上田市内及び東京都内商店街で開催し、売上げ・PR効果等を含め手ごたえがあった。 ・産業支援センターのあり方について、当市の身の丈にあった内容として研究いただき、ソフト中心に整備していくこととなった。								
29	26産業振興	産業振興課	★事業所数	上昇☑	3,195事業所(H22)	3,257事業所	3,257事業所	3,195事業所	3,200事業所	99.8%	○
			★従業者数	上昇☑	25,644人(H22)	23,853人	24,508人	25,644人	25,800人	99.4%	○
			商工業振興条例の工業系助成事業の認定件数(累計)	上昇☑	0件(H22)			1件	20件	5.0%	○
			・農業振興地域整備計画と都市的利用との調整を図るため、関係各課との連絡調整を図っている。 ・事業所数、従業者数の前回値は、その前の調査数値より増加していたため、目標値は達成できたが、今後における国内外の政治経済・金融情勢による影響が懸念されることから引き続き不透明である。								

【参考資料】 平成24年度行政評価結果(平成23年度までの達成状況)

達成率A/B(＼の場合B/A)

No.	達成方針	担当課	指標名 (★は「総合計画」の成果指標)	目指す方向	実績値(A:直近の実績)				目標値 H28(B)	達成率 A/B	達成 状況
					基準値(年度)	H20	H21	H23			
30	26産業振興	農林課	★遊休農地(耕作放棄地)面積(ha)	改善☑	276ha(H22)	262ha	276ha	276ha	276ha	100.0%	◎
			★認定農業者数(人)	維持☑	34人(H22)	35人	33人	35人	39人	89.7%	○
			★農家一戸当たりの年間農業産出額(万円)	維持☑	157万円(H22)	157万円	157万円	-	現状維持	-	
			有害鳥獣(イノシシ・ニホンシカ等)駆除件数	上昇☑	3,205件(H22)		3,979件	3,207件	4,000件	80.2%	○
			米の作付け面積(生産調整)目標達成率	維持☑	98.0%(H22)		101.0%	102.0%	100.0%	102.0%	○
			あんず苗木補助件数	上昇☑	9件(H22)		9件	12件	15件	80.0%	○
			あんず細菌性病害対策薬剤購入補助件数	上昇☑	194件(H22)		-	182件	200件	91.0%	○
<p>有害鳥獣駆除については、多くの農家からの要望があり、被害防止のための柵の設置(大田原・森・倉科・土口地区)や個々の農家に対する柵設置の補助、森林と集落の境(緩衝帯)の整備(倉科・土口地区)、また、許可数の範囲内で駆除も行い、農業被害の防止に努めており、農家の耕作意欲の保持、荒地地化の防止には一定の効果を発揮している。</p> <p>あんず園再開補助並びにあんずの苗木購入に対して補助金を交付し、新しい品種や生食用の品種の導入を促すことで、農家の収入の向上、収穫期の分散、凍霜害に対するリスク分散などに一定の効果を発揮している。また、あんず細菌性病害対策として、防除薬剤の購入助成を行うことにより病害予防に一定の効果が出ている。</p>											
31	27観光・交流	観光課	<p>・宿泊者数は前年比102.2%と増加した。</p> <p>・「姨捨の棚田」の積極的な宣伝活動を行ったことにより観光客が増えた。</p>								
32	29住民自治	企画課	★市民と行政の協働によるまちづくりについて「まあ満足」以上と感じている市民の割合	上昇☑	22.4%(H22)	19.5%	19.9%	21.8%	70.0%	31.1%	▲
			★市政に関心を持つ人の割合	上昇☑	67.5%(H22)			67.5%	75.0%	90.0%	○
			★NPO法人の総数	上昇☑	11法人(H22)	12法人	12法人	12法人	15法人	80.0%	○
			★地域独自の事業、市との協働事業の数	上昇☑	178事業(H22)	116事業	152事業	170事業	200事業	85.0%	○
			★地域コミュニティ組織の数	上昇☑	4組織(H22)	4組織	4組織	4組織	6組織	66.7%	○
33	32広域行政	税務課	市税の徴収率の向上(現年度課税分+滞納繰越分)	上昇☑	88.5%(H22)	90.5%	89.0%	90.5%	91.0%	99.5%	○
			市県民税の口座振替率の向上	上昇☑	48.6%(H22)	57.4%	55.7%	50.5%	60.0%	84.2%	○
			<p>・本年度より広域連合「長野県地方税滞納整理機構」への移管事業が始まり、25件を移管し、約12,000千円の収納があった。</p> <p>・徴収率は、預貯金調査等による預金や不動産等の差押、換価などに努め、現年分は97.98%から98.17%(合併後最高値)に、滞納分は12.44%から17.12%(合併後第2位)に向上し、滞納分の収入額は、昨年度に引き続き1億円を超えた。</p>								